

# 秋穂の砂浜

## のNPO サッカーやレジャー用に「YUME」満ちて



YUMEビーチの整備について説明する山下さん

得て整備に着手。草を刈って砂浜をよみがえらせ、サッカーゴールを設置した。シャワー室や食堂、水洗トイレやパーベキューハウスも整えた。藤原雅美事務局長(52)は「遠浅なので安心して子どもも遊べる」と話す。22年にはビーチサッカー



## ドローン操縦 気分も上昇

置を計画して来春のイベント、サッカー、食

そお小

ドローンをプログラミングして自動操縦する授業が岩国市周東町のそお小であった。児童たちは上昇や方向転換

白壁の町並みで防火を呼びかける中学生たち



住民10人に柳井中の1〜3年生15人が加わり、2班に分かれて午後8時と9時に出発。明かりをともした名物の金魚ちようちんを持ち、「火の用心 マッチ一本 火事のもと」と、拍子木の音に合わせて声を響かせた。「火の用心 こたつでぬくぬく 油断禁物」などと独自のかけ声も混ぜながら約1キロを巡った。

商家が並ぶ市中心部の1帯は江戸時代中期、100棟以上を焼く大火に繰り返して遭った。198

4年に重伝建に選ばれた町並みを後世に残そうと、住民グループ「白壁の町並みを守る会」が99年、地元の自治会と年末に夜回りを始め、今年で25回目を迎えた。

守る会の募集に応じて初参加した同中3年古川璃子さん(15)は「みんなに火事の危険を自分ごととして捉えてほしい」と思っている。守る会の木阪泰之会長(61)は「中学生が多く参加してくれて心強い。続けてくれたらうれしい」と期待を寄せた。

# 火の用心

## 白壁の町

### 守りたい

## 柳井で恒例「夜回り」

年越しを間近に控えた28日夜、柳井市中心部の白壁の町並みで恒例の「年末夜回り」が2日間の日程で始まった。国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)に選定された町並みを火災から守る取り組み。参加者が防火を呼びかけながら練り歩いた。

(山本祐司)

# 岩柳

岩国総局 ☎0827(21)6780 FAX(21)7745  
 柳井支局 ☎0820(22)0247 FAX(24)0012  
 大島支局 ☎0820(72)0212 FAX(79)0005  
 玖珂ステーション ☎0827(84)02569

取り入れて取り組み、楽しかった」と笑顔だった。県立山口博物館(山口市)の出前授業